

平成25年度(第2回)ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

日 時：2013年7月29日(月)14:00～15:20

場 所：国立遺伝学研究所 本館2階応接室

出 席：【所内】大久保・岩里・井ノ上・相賀 の各委員

【所外】青木、小田、黒澤、渡辺、小林 の各委員

事務局：総務企画課長、同副課長、研究推進チーム係長、事務職員

議 事：

1. ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画について

審議に先立ち、委員長から前回委員会で確認した改正指針において、要点の説明があり委員会としてこれを再確認した。なお、委員長から倫理審査委員の教育及び研修に努めることとしている点について、今後検討したい旨の発言があり、近日中に共同研究機関において研修を受講予定である井ノ上委員より、次回委員会で報告を受けるものとした。

資料1に基づき3件の申請について審議した結果、以下2件の申請について、遺伝研で行われる研究内容(解析)等が、試料提供者に説明合意されており、また利益・不利益の説明及び試料の取扱いについても適切におこなわれているとし、委員会としてこれを承認した。

申請-1 (nig1304)

申請者：人類遺伝研究部門 教授 井ノ上 逸朗

課題名：生活習慣病と転写因子関連遺伝子多型との関連解析

(単因子モデルである若年糖尿病 MODY のゲノム解析)

申請-2 (nig1305)

申請者：人類遺伝研究部門 教授 井ノ上 逸朗

課題名：疾患ゲノムにおける、繰り返し配列のエピジェネティック解析

以下1件の申請については、研究期間が一旦終了したものだが、今回更に解析を行う必要が生じたため研究再開したいとのことであった。審査の結果、研究内容に変更がないのであれば、本研究所における倫理上の問題は特になしとし、委員会としてこれを承認した。なお、共同研究機関における倫理委員会の承認期間が更新がされていないことについては、共同研究機関における役割が終了していることから審査の対象外とした。

申請-3 (nig1306)

申請者：集団遺伝研究部門 教授 斎藤 成也

課題名：南米少数民族集団の大規模 SNP データ解析

前回の議事要旨(案)について承認した。

以 上